



夏休み、一日図書館員をやってみませんか！

今年も一日図書館員を募集します。

対 象：市内在住の小学生

申込期間：6月20日（水）～6月26日（火）

申込方法：希望する図書館のカウンターで、
応募用紙に本人あるいは保護者が
申し込んでください。郵送でも受
け付けます。
用紙は各図書館、各小学校に置いて
あります。

	1～2年生		3～4年生		5～6年生	
中央館	8月1日 (水)	午前 6人 午後 6人	8月2日 (木)	午前 9人 午後 9人	8月3日 (金)	午前 12人 午後 12人
北館	7月25日 (水)	午前 4人 午後 4人	7月26日 (木)	午前 3人 午後 3人	7月27日 (金)	午前 4人 午後 4人
西館	8月2日 (木)	午前 6人 午後 6人	8月3日 (金)	午前 9人 午後 9人	8月9日 (木)	午前 12人 午後 12人
南館	7月24日 (火)	午前 6人 午後 6人	7月25日 (水)	午前 9人	7月26日 (木)	午後 12人

応募多数の場合は、抽選により決めさせていただきます。

注意：同じ図書館で何回も一日図書館員はできません。参加されたい方は、他の図書館へ申し込んでください。

中央図書館	〒254-0041	平塚市浅間町 1 2 - 4 1	0463-31-0415
北図書館	〒254-0013	平塚市田村 5 1 5 5 - 1	0463-53-1232
西図書館	〒254-0911	平塚市山下 7 6 0 - 3	0463-36-3555
南図書館	〒254-0813	平塚市袖ヶ浜 2 0 - 1	0463-21-3080



北図書館開館10周年記念展示

かつての交通の要所、田村十字路

大山道、江の島道

5月8日に10周年を迎え、田村の渡しなどの歴史ある神田地区をふり返って企画展示をおこなっています。むかしの道をたどりながら、地域の歴史をみつめなおしてみませんか。ぜひお立ち寄りください。



インターネットで図書館にある本が調べられます。

蔵書検索のアドレスは、<http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/library/zousyo.htm> です。

ここで、「**蔵書検索**」を選んでください。（平塚市図書館のホームページから入れます。）

検索項目はいくつかありますが、**タイトル(書名)**だけ、あるいは**著者・作者**だけでも検索することができます。検索値に入力する文字は漢字、ひらがな、カタカナ、英数字のいづれでも検索できます。

また、画面を下にスクロールすると「**単独検索項目**」、「**絞り込み条件**」、「**対象資料**」がありますので、必要に応じて入力してください。

なお、「**絞り込み条件**」、「**対象資料**」は他の検索項目と組み合わせて検索することができますが、「**単独検索項目**」は組み合わせて検索することはできません。「単独検索項目」にある「ISBN」とは、本の背表紙または奥付に記載されている本の固有番号のことです。

こんなときはどうするの？ - うまく検索ができない時は・・・

1 該当する資料がありません

もう一度入力した文字を確認してください。漢字や読みが違っていませんか？

（例えば、ギリシャの場合は「ぎりしや」と「ぎりしあ」、日本の場合は「にほん」と「につぼん」の2通りの読みがあります。）

2 検索値が少ない場合は？

「乃南あさ」の「涙」のように、タイトルで「なみだ」を検索すると検索結果が多くて、探している本を見つけないのが大変になってしまいます。このような場合は、タイトルに「なみだ」を、著者に「のなみあさ」を入力して、対象資料を「図書」だけにして検索します。

3 いろいろ調べても見つからない

市内の図書館では所蔵していない場合もあります。その場合は図書館の職員までお問い合わせください。図書館では市内の図書館で所蔵していない本を、県内の他の市町村の図書館から借りるサービス（リクエストサービス）を行っています。（ただし、用意できるまでには多少お時間をいただきます。また、本を用意できない場合もありますので、あらかじめご承知おきください。）

夏休みこども人形劇

中央図書館 :0463-31-0415

夏休みこども人形劇&映画会

演目 人形劇『和尚さんと小坊主』

アニメ映画『だるまちゃんととらのこちゃん』ほか

日時 7月27日(金)

午前の部 10:30~開演

午後の部 14:30~〃

場所 中央図書館3階ホール

出演 たかつ人形座

* 整理券を当日の10時10分と14時10分に

玄関ホールで配布

各回先着130名



北図書館 :0463-53-1232

演目 『つるのおんがえし』ほか

日時 8月8日(水)

午前の部 10:30~開演

午後の部 14:00~〃

場所 神田公民館集会室

出演 劇団小さいお城

* 整理券を前日(8/7)の9:00より北図書館カウンターで配布

各回先着130名



西図書館 :0463-36-3555

演目 『にんぎょひめ』

日時 8月24日(金)

午前の部 11:00~開演

午後の部 14:00~〃

場所 西図書館

出演 劇団員の火

* 整理券を当日の10時40分と13時40分に配布

各回先着120名



いずれも入場無料です

津村秀介と平塚七夕まつり

今年もまた、平塚七夕まつりの季節がやってきました。この七夕まつりを舞台にした推理小説「天竜峡殺人事件」（津村秀介／著）について紹介いたします。市内各図書館で所蔵していますので、この機会にお読みいただければ幸いです。



津村秀介は、昭和8年（1933）12月7日横浜市にて誕生。本名、飯倉良。河出書房編集者、神奈川新聞文化部嘱託等を経て文筆に専念。昭和29年（1954）「近代文学」

9月号に「裏町」を発表。昭和39年（1964）立原正秋主宰の同人誌「犀」創刊号に「沼の偽り」を発表して、推理小説に転向。以後シリーズ・キャラクターでルポライターの浦上伸介によるアリバイ崩しの作品を多数発表する。平成12年（2000）



9月28日午前2時42分、肝硬変のため鎌倉市内の病院にて永眠。66歳。墓地は静岡県内の富士霊園。

「天竜峡殺人事件」は、昭和63年（1988）2月に天山出版より刊行され、第37回平塚七夕まつり開催期間中に平塚市内に住む文芸評論家と自称する岡野康二（40歳）の変死体が竹飾りの下で発見され、やがて殺人事件と判明する。そして容疑者がうかびあがるが、堅固なアリバイ



があり、浦上伸介によってこれが崩され事件が解決するというストーリー展開で、平塚七夕まつりと天竜峡とを結びつけた推理小説である。また、この作品は、昭和63年（1988）8月30日、日本テレビの火曜サスペンス劇場「信州飯田線殺意の

天竜峡」と題して放映された。

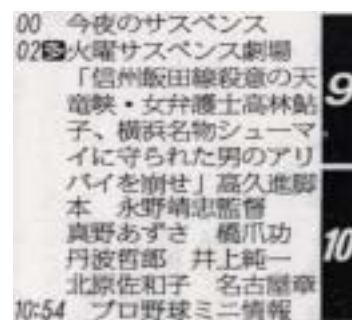
第37回平塚七夕まつりは、昭和62年（1987）7月3日から5日間開催され、人手は史上2番目の333万人であった。また、この年より湘南スターモールが完成し、東海道本通りがショッピングモール化された。七夕の女王は灘陽子（松竹女優）、ミス七夕は、石塚直



美、岸真澄、植木真奈美であった。竹飾りコンクール特選は、滝口カバン店、片野屋であり、特に滝口カバン店は親子二代で30回目の特選であった。



「毎日新聞 1988年8月30日」



（参考文献）

「現代推理小説辞典」

「湘南ひらつか七夕まつり50周年記念誌」

「神奈川新聞」2000年11月26日

「朝日新聞」2000年11月29日 朝刊

「毎日新聞」1988年8月30日 朝刊

幻の東海道

今年は、徳川家康が五街道に宿駅制度を制定して400年となり、各地で記念イベントが実施されていますが、幕末の一時期江戸と平塚宿の間で東海道の別ルート、つまり江戸と厚木間は矢倉沢往還（現、国道246号線）を通り、厚木より田村、四之宮、八幡へ至り平塚宿、大磯宿へと続く迂回路が計画された。この迂回路が立案された理由は、文久2年（1862）8月21日に起こった生麦事件であった。

生麦事件とは、周知のように、リチャードソンらイギリス商人一行4人が横浜居留地から騎馬にて川崎大師に行く途中の生麦村（現、横浜市鶴見区生麦）で、帰京の途にあった薩摩藩の島津久光の行列に出会い、同藩士によりリチャードソンが殺害、男2人が負傷した事件である。

イギリス代理公使・ニールは、幕府から報告を受けると、事件翌日に抗議書を提出、さらにフランス公使・ベルクールも幕府に対して外国人の安全対策として三つの提案をした。その一つが、大名行列などの専用道路を新たに作り、外国人が安心して東海道を通行できるようにせよとの案であった。

この提案から17日後に幕府は、東海道迂回路、大名専用道新設を決定した。

このルートについては、「神奈川県史」によると、赤坂御門 - 宮益 - 道玄坂 - 瀬田ヶ谷村 - 二子渡し - 蒔田村.....深原村 - 相模川渡し - 厚木村 - 岡田村.....大神村 - 田村 - 四之宮村 - 八幡村 - 平塚村 - 平塚宿となっている。

しかし、このルートは脇往還であり、東海道に比べ道幅が半分であり、整備が困難であること、さらにアメリカ公使・ブリュインとイギリス公使・オールコックより新道建設ではなく、外国人用の遊歩道を横浜・山手地区に建設することを提案された。幕府は、渡りに舟と思いこの案にのり、幕府側の費用で山手に遊歩道を作った。

以上のことから、この東海道迂回路計画は実現をみなかった。

（参考文献）

「ヨコハマ公園物語」

中央公論新社

「神奈川県史」資料編10

神奈川県

「平塚市史」4

平塚市

「図説平塚の歴史」上巻

郷土出版社



「東海道御道替之図」（平塚市史4より）

夏期開館時間延長のお知らせ～中央図書館～

中央図書館では、夏休み期間（7月21日～8月30日）に合わせ、貸出室と参考室の開館時間を延長します。

開館時間

貸出室と参考室 火曜日～木曜日 午前9時～午後6時

金曜日 午前9時～午後7時

土曜日～日曜日 午前9時～午後5時

こども室の時間延長はありません。 火曜日～日曜日 午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜日・月末

参考室のご案内

参考室の閲覧席は、全席（閲覧席78席・社会人優先席10席）指定席となります。



書庫探訪 第23回

「世界の漁業で何が起きているのか」

池田 八郎 / 著

成山堂書店



日本の漁業が危機的な状況にあることを知る人は少ない。日本の食糧の自由化の中で、数々の難問に直面している漁業の現状を現場から訴えている。

（南図書館所蔵）



とくめいかいQ&A

Q：図書館で映画会をやっていますか？

A：中央図書館と西図書館で開催しています。

中央図書館では毎週日曜日の午後2時から3階ホールで、西図書館は毎月第1・第3水曜日の午後3時から開催しています。どちらも入場無料です。

くわしくは「広報ひらつか」や「きいぶかわら版」、「ホームページ」などでお知らせしていますのでぜひご来場ください。

○利用統計

個人貸出状況 (平成13年度4月～5月)

区分	中央	北	西	南	BM	合計
入館者数	62,625	24,590	30,824	29,199	—	147,238
貸出点数	83,739	36,370	56,217	59,867	7,134	243,327
登録者数	60,736	12,045	17,123	10,720	6,748	107,372

○資料統計

蔵書数 (平成13年5月末現在)

区分	中央	北	西	南	BM	合計
図書	320,221	111,076	148,825	111,390	41,436	732,948
うち児童書	61,100	40,590	63,135	39,810	17,867	222,502

視聴覚資料 (平成13年5月末現在)

16ミリ映画フィルム	621	ビデオ	19,339
CD	19,580	LD	1,582

編集後記

新しいメンバーが入り、みなさまにより親しまれ、平塚市の図書館を少しでもご理解していただこうと一同はりきっています。梅雨の時期いやですね。(A)

中央図書館 (31)0415
北図書館 (53)1232
西図書館 (36)3555
南図書館 (21)3080